



## 一步踏み出す勇気を

副校長 山宮 秀和

暦の上での冬が1か月過ぎようとしています。朝晩の冷え込みが強くなり、暦の上だけでなく、本当に冬を感じる日が多くなりました。感染症対策のため、多くの行事が中止となっている中、11月25日(水)に、車いすトラベラー、三代達也さんをお招きして、4～6年生向けの講演会を実施することができました。三代さんは、18歳のときの事故以来、車イスでの生活となりましたが、車イスでの世界一周の経験を活かして、バリアフリーの旅行をコーディネートされている方です。ここでは、その講演の中から、私自身の心に残った言葉を紹介합니다。

### ○世界共通のバリアフリーは、あたたかい心

バリアフリーの環境が整っていない場所は、世界の中では数多くあります。でも、どんな国でも、声をかければ、必ず助けてくれるそうです。段差を上るために声をかけた人が、1日中観光地を案内してくれたこともあったそうです。なぜ、そこまでしてくれるのかと三代さんが問うと、「俺たちは地球生まれ、地球育ち。障害、国籍、年齢、性別は関係ない。喜んで君の表情を見て、嬉しかった。だから、自分が助けたことが喜びになる」と答えてくれたそうです。あたたかい心がバリアフリーを実現させます。

### ○自分事で考えよう

目の前に困っている人がいたとき、どう声をかければ良いのか。その人の気持ちになって考えよう、ということ。自分事の反対は、他人事。こうすると、自分事の意味が分かります。目の前の人がどんな人であっても、自分事として考えれば、少しの勇気を出して、声をかけられそうです。

### ○No rain, No rainbow

雨が降らないと虹は見えない。雨は大変だけど、虹が見えれば幸せ。ハワイで出会った人の言葉だそうです。三代さんは、突然の車イスでの生活の中で、一步踏み出して、一人で電車に乗り、一人で海外旅行に行き、一人で世界一周をしました。車イス生活の始まりは、辛い雨の時期でしたが、今は虹が見えているようです。

三代さんの話を聞き、私自身が、「あたたかい心」をもっているのか、「自分事」で考えているのか、などと自問自答しました。そして、浅草小学校の子供たちの様子を見ると、子供たちに育っている心がたくさんあることにも気付きました。子供たちと共に心を耕していきたい、そう考えるひとときでした。

## 1人1台タブレットPCの配置について

ICT 担当

文部科学省が進める「GIGAスクール構想」とは、義務教育を受ける児童生徒のために、1人1台の学習者用PCと高速ネットワーク環境などを整備する5年間の計画のことです。

このGIGAスクール構想を受けて、台東区の小中学校でも1人1台のタブレットPCの配備が進んでいます。浅草小学校では11月5日～18日にかけて、ICT環境の入れ替え工事が行われ、タブレットPCが配備されました。

今後 office365、SkyMENU クラウド、e ライブラリなどのソフトウェアが入り、設定が終わり次第、子供たちに使い方を指導していきます。並行して教員の研修も実施をして、授業で効果的に活用する機会を増やしていきたいと思ひます。

子供たちが作るデータはクラウドサービスを利用して作成しますので、将来的には家にタブレットPCを持ち帰って作業をしたり、office365に入っている Microsoft Teams というソフトを利用してリモートで授業を行ったりすることが可能になります。

全ての環境が整い、道具として普段使いできるまでは時間がかかりますが、少しずつ前進していきたいと思ひます。

# 12月の予定

時程	日	曜	行事等
B	1	火	仲良し班遊び
	2	水	
	3	木	都市ガス授業(5年)
	4	金	避難訓練
	5	土	土曜授業日(学習発表2, 4, 6年)
	6	日	
A	7	月	
	8	火	
	9	水	
	10	木	
	11	金	
	12	土	
	13	日	
B	14	月	4時間授業 5校時研究授業(1-1, 6-1)
	15	火	
	16	水	スクバン撮影日
	17	木	空缶紙パック回収日 都美術館見学(5年) 落語授業(3, 4年)
	18	金	
	19	土	
	20	日	
A	21	月	万華鏡授業(4年)
	22	火	ヤクルト出前授業(2年)
	23	水	仲良し班オリエンテーリング
	24	木	5時間授業
	25	金	終業式 給食終 4時間授業
	26	土	冬季休業日始
	27	日	
	28	月	
	29	火	
	30	水	
	31	木	

★12月の引き落とし日★  
学納金の引き落とし日は7日・17日  
です。残高の確認をお願いいたします。

## 「何事も前向きにチャレンジ! 5年生」

高学年の仲間入りをしてから半年がたった5年生。新型コロナウイルスの影響で、例年に比べて高学年としての実感を味わいにくい年になってしまいました。そんな状況にもかかわらず、5年生の子供たちは学習や生活にとっても前向きに取り組んでいます。そこで、いくつかの場面を紹介します。

### ★新入生に気持ちを伝えよう!…就学時検診

例年、就学時検診では、来年度新1年生と関わることの多くなる5年生がお手伝いをします。今年度は感染症拡大防止のため、5年生のお手伝いなしで、実施することになりました。そこで、新1年生一人一人に番号札となるメダルを作り、裏にメッセージを書いてプレゼントしました。どんなデザインにするか、どんなメッセージを書くか…「喜んでくれるかな。」「読んでくれるかな。」と新1年生の顔を思い浮かべながら作っていました。検診の日にメッセージをうれしそうに読む新入生の様子を5年生に伝えると、「やったあ。」「大成功だね。」という声があがり、教室があたたかい雰囲気になりました。



### ★仕事を見つけて進んで挑戦!…委員会活動

5年生になり、委員会活動が始まりました。全校朝会のある日に校庭で朝礼台を出し入れしたり、全校に楽しんでもらえる番組内容を考えてお昼の放送をしたり、箸の正しい使い方を低学年に教えに行ったり、栄養黒板に給食献立を丁寧に書いたり…。いろいろな場面で学校の仕事に進んで取り組む姿が見られます。自分たちから仕事を見つけ、積極的に取り組もうとする姿がとても頼もしいです。

### ★頭をフル回転!…算数の授業

「三角形の3つの角の和は180°だということを使えば、四角形の4つの角の和も…。」「6㎡に9人の部屋と5㎡に8人の部屋のこみぐあいを比べるときは、面積か人数を同じ数にそろえれば…。」算数の授業で子供たちが説明し合う様子です。学習したことを使って新しい考えを生み出そうとする5年生。まさに頭をフル回転です。

このように、5年生の子供たちは、学習や生活に全力で取り組んでいます。5年生も後半戦。4月からの最高学年デビューに向け、1日1日を大切にしていきたいです。